

第 30 回八戸市中心市街地活性化協議会 議 事 録

1. 開催年月日 令和 3 年 4 月 27 日（火） 15 : 00 ~ 16 : 05
2. 開催場所 八戸商工会館 4 階大会議室
3. 出席者数 (1) 委 員 30 名（うち代理 3 名）
(2) オブザーバー 3 名
(3) 共同設置者 6 名（タウンマネージャー含む）
および事務局
(4) 随 行 者 5 名

4. 議事の概要

事務局が開会を宣言し、河村会長挨拶の後、規約第 14 条により委員 36 名の内、30 名が出席したことから定足数を満たし、協議会として成立する旨及び会長が議長となる旨を説明。その後議長は直ちに議事に入った。

第 1 号議案 令和 2 年度事業報告並びに収支決算について

事務局から令和 2 年度事業報告並びに収支決算について説明の後、片山会計監事より監査した結果、適正かつ正確に処理されている旨が報告された。議長が議場に諮ったところ全員異議なく承認された。

第 2 号議案 令和 3 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

事務局から令和 3 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）を説明した後、議長が議場に意見を求めたところ、月舘裕二委員より「『花小路歩行者通行量調査』について、従来実施している人手によるカウント調査ではなく、防犯カメラ等を利用した効率的なやり方があるのではないか」との意見があり、事務局より「調査方法については、基本計画の指標としての報告義務もあることから、八戸市とも相談して検討する」と回答した。

また、同じく月舘裕二委員より「『三日町・六日町地区賑わい創出事業の検討』について、同街区が中心市街地活性化において重要な場所であることは理解しているが、他街区も同様に検討して欲しい」との意見があった。事務局より「当該事業は基本計画掲載事業であることから実施しているが、中活協は特定の街区のみを支援するという事は無いので、今後も基本計画エリア全体の活性化を見据えた活動を行っていきたい」と回答した。

議長はその他の意見を求めたが特になく、原案について議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

第3号議案 任期満了に伴う委員・役員・会計監事・幹事の改選及び専門部会の設置について
事務局から、規約に基づき、会長は八戸商工会議所会頭をもって充てるため会頭である議長が引き続き会長を務めることを説明した後、「委員・役員・会計監事・幹事の改選及び専門部会の設置」に係る選任方法と選任案について、以下のとおり説明した（別紙名簿参照）。

①委員の改選（報告案件）

→委員については、「令和3年度構成員・委員名簿」記載の全36名が各構成員から推薦された。オブザーバーについては、昨年度までと同様の、東北経済産業局産業部、青森県三八地域県民局、青森県商工労働部商工政策課、八戸警察署、中小企業基盤整備機構の5機関に、新たに東北地方整備局建政部を追加することとなった。

②役員の改選（報告案件）

→副会長は、引き続き㈱まちづくり八戸の山内専務取締役と、青い森信用金庫の益子理事長の2名を会長から指名。

③会計監事（協議会同意事項）

→会計監事は、十八日町商店会の岩岡会長と、青森県中小企業団体中央会八戸支所の片山所長の2名を会長から推薦。

④幹事（報告案件）

→資料のとおり会長から指名。

*専門部会

→部会人事についての規約はないが、別紙資料のとおり会長から推薦。なお、交通アクセス検討部会については、当初の目的を達成したことから4月19日の幹事会において設置しない旨を決定したことを合わせて報告した。

事務局説明後、上記①～④について議長より一括上程され、議場に諮ったところ全員異議なく原案通り可決された。

第4号議案 第3期八戸市中心市街地活性化基本計画の進捗状況について

八戸市まちづくり文化推進室 中心市街地活性化グループ 和田GL、八戸商工会議所地域振興課鈴木主事および事務局より、第3期八戸市中心市街地活性化基本計画掲載事業の進捗状況について説明した。その後、事務局より、フォローアップ報告書に添付する当協議会の意見書（案）について説明した。

議長が議場に諮ったところ全員異議なく原案通り可決された。

その他

八戸警察署 今井地域官より、「県内における歩行者天国を伴う行事等について、当市は今年度も中止・縮小となる事業が多い見込みであるが、実際に事業を実施する際は安全確保に協力をお願いしつつ、警察署としても活性化に協力したい」旨、説明があった。

そのほか、東北経済産業局産業部商業・流通サービス産業課および東北地方整備局建政部都市・住宅整備課より、中心市街地活性化に関する情報提供として資料の提供を受け配布した旨を事務局より説明した。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、16時05分に閉会した。